

地域づくり計画の改訂案の質問・意見に対する回答

整理番号	氏名	ページ	質問	意見	回答
1	三浦幸子	9		障がい者への理解について 千厩ワークプラザとうまっ子広場について。交流や理解を深めることを加えてはいかがでしょうか。	地域活動をはじめ、さまざまな社会活動に障がい者等が参加しやすいように、福祉施設等との交流活動などを進めます。 (第6期一関市障がい福祉計画の基本的理念に共感するよう努めます。)
2	藤原雅人	4		3地域づくり計画策定の経過 現在一関市では、地域活動を推進する『協働体』の整備を市内全域で進められています。の文末は「進めています」または「進めております」と表記したほうが良いのではないのでしょうか。	ご意見の通り表記します。
3	藤原雅人	5	第2章地域の概要 1地理と概況 (1)位置と概況〔歴史〕3行目 「この場所で千匹の馬を岩屋につないだ」と記されており、とあるが、本当に千匹と表記されているのでしょうか。千頭の誤りではないのでしょうか。		千厩町史第1巻(平成11年3月発刊)、第4章第二節、千厩の地名起源伝説によると『奥羽観蹟聞老志』(1719年)に「千匹」と表記されています。
4	神田敏雄	2		3分野別計画では文句の付け所が無いほどです。しかし、達成する為の方策、取り組み方、考え方等細分化する必要があるのではないのでしょうか。 (例)防災、防犯では交通事故対策、免許証の返納、おれおれ詐欺を未然に防ぐなど、警察、自動車学校との関係等掘り下げるべきと思う。各項目での優先順を決めて進めてもらったら明るい楽しいうれしい町が出来るものと信じています。	現計画では分野別計画の実施方策について記載はありませんので、改訂案についても記載はしません。ただし、各年度事業計画にあたり、実施方策を示していくこととします。
5	神田敏雄	別途		現在コロナ禍の中で医療体制の整備、特に千厩病院の拡充を願います。	当協議会だけで対応できる課題ではないので、市及び関係団体等と連携して取り組みます。
6	神田敏雄	14		西小田配水池は地盤が石(採石)で約半分くらいは枯れ、2～3年前に20本くらい植替えしました。通路などは大雨で崩れた所2～3ヶ所あります。	市の担当部署に連絡し、改善を求めます。
7	館澤敏子	8～9	「～令和7年度」という期間を考えた時、今課題として出している「性の多様性」への対応を(1)地域コミュニティ又は(2)福祉分野で触れておく必要は無いでしょうか。		今回はやむを得ず現計画を改訂するものですが、市の総合計画などを参しゃくしながら、改訂後も計画の見直しを行います。
8	館澤敏子	4	平成28年度2月25日・・・は、平成27年度ではないか。		2月25日と5月9日の間に「平成28年度」が入るように訂正します。
9	柴田律夫			H28～R2における計画の達成度・進捗状況を踏まえて、次のステージにおける計画改定へと進めるべきところではあるが、千厩市民センターの指定管理申請を拙速に進めたことのツケが出た感を否めない。 H29.5.25開催のH29年度千厩地区まち協総会において、指定管理に関する「一関市との協議を開始すること」を、決定したが、会員相互の十分な協議・検討の期間もないまま、わずか5月を経た後のH29.10.19まち協臨時総会において「一関市指定管理者指定申請書の提出を決定」したことに無理があったと反省したい。H28年度からの「千厩地区地域づくり計画」の着実な実践を進めながら、これと並行して指定管理に向けての協議を行い計画的な準備を行う必要があったと思う。 指定管理初年度の事務等、非常に多忙な中で業務を推進してきた市民センター、まち協事務局員の努力・頑張りには敬意を表する。	ご意見ありがとうございます。
10	柴田律夫			「まちづくり計画」を見直して文言整備を行うとともに、この5年間の社会経済情勢変化を踏まえて新たな内容を盛り込む(まちづくりセミナーや新型コロナウイルス感染症対策)等、H28～R7年度までの「まちづくり計画」を定めようとしているものであるから、「改訂案」ではなく「改定案」の用語を用いたい。 「改訂」⇒間違いや不備を改めて正すという意 「改定」⇒(情勢変化を受けて)改めて新しく定めるという意	地域づくり計画については、現計画の策定経過及び手順により策定又は「改定」されるべきと考えますが、現下の社会状況にかんがみ、今回は、そのような経過及び手順を踏むことが困難なことから、現計画について、必要最小限の見直し・修正を行う「改訂」とするものです。 なお、新型コロナウイルス感染の収束状況を見極めながら、計画の「改定」又は「新計画」の策定を行う必要があると考えます。
11	柴田律夫			R2年度まち協総会の書面表決時にも意見提言しているが、H29.4～まち協の「お願い助けてカード部会」が作成・配布した「お願い！助けて！カード」を追加作成して、千厩市民センター・一関市社協千厩支部・一関市役所千厩支所保健福祉課窓口のほか、市民課窓口にも置いて、他の市町村からの転入者にも配布するように提案する。また、80歳を迎えた慶祝者にも配布して欲しい。	ご意見については、当協議会地域福祉部で改めて検討協議します。
12	柴田律夫	9		(2)福祉(健康長寿) ・現状と課題 (運転免許証の返納や公共交通機関の廃止など、高齢者の移動が困難になってきている現状から)ひとり暮らし高齢者や高齢世帯夫婦など交通弱者である老人の移動支援を強化する必要があること。 ・課題解決の取り組み・アイデア 移動支援バスによる買い物支援や住民主体により自主的に運営する介護予防・日常生活支援総合事業の推進のために、社会福祉協議会や行政機関との連携を強化して取り組む。	現状と課題についてはそのとおりと考えますが、整理番号10の回答により、今回は加筆は見送ります。 課題解決の取り組み、アイデアについては、当協議会地域福祉部で検討協議します。

13	小山喜己	10		全般に町中心部以外は街路灯が少なく、一歩路地裏に入ると暗く、夜道、散歩等人が歩いていても近くまで来ないと発見が遅くなることがある。次に道路についても、千厩の道路は狭いところが多い。普通車同志のすれ違いも簡単にできないところが多い。道路整備並びに防犯灯の整備はまちづくりに必要不可欠だと思います。	道路や防犯灯などの整備については、各自治会に対し要望事項の提出を依頼し、当協議会でとりまとめのうえ、市及び関係機関等に要望しています。具体的な内容については各自治会で検討してください。
14	佐藤賀代子	3	第1章 はじめに 2 計画の期間と概要の1行目 平成28年度から令和7年度まで⇒令和3年度からではないか？		今回の改訂案は、現計画を基本として、必要な見直し、修正を行うもので、計画期間を5年から10年に修正しようとするものです。よって、期間は平成28年度から令和7年度までとするものです。
15	佐藤賀代子			計画は素晴らしいものだと思います。これは計画書として市に提出するものなのですね。千厩地区民に配布するものではないですよ。私もこのような資料は素人なので、勝手な思いで書かせていただきますが、地区民に配布するものであればP. 4の経過はもっと簡単でいい(その他長い文言はできるだけ短い方がわかりやすいと感じました。改訂案を作成した方々、大変お疲れ様でした。	地域の皆さんには、簡単にまとめた「ダイジェスト版」の配布を検討します。